

センター研修計画紹介

昭和47年度の研修計画をご紹介申し上げます。

1. 方 針

- (1) 経営管理，教科指導等について，専門的内容を深める研修を実施する。
- (2) 理科，音楽，図工，美術，家庭，技術・家庭等については，実験，実習，実技を主とした研修を実施する。
- (3) 主題研究，演習，および協議等により，みずから研修を深めるようにする。
- (4) 研修生は全員宿泊とする。

2. 運 営

- (1) 研修生は学校長の推せんにもとづき，教育センター所長が決定する。
- (2) 研修生の旅費は，教育センターにおいて支給する。

3. 具体的な講座

講 座 名	主 な 内 容	種別	対 象	1 講座 の人員	講座 日数	講座 回数	期 日
学 校 経 営 講 座 (A)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校経営の意義，機能 ・ 学校経営の計画，組織 ・ 学校経営の評価 ・ 経済，文化問題 ・ 教育研究法（主題研究） 	小 中	教 頭	小 15 中 10	12	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前期 7.11～7.14 ・ 中期 9.11～9.14 ・ 後期 1.16～1.19
学 校 経 営 講 座 (B)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校経営の意義，機能， 計画，組織 ・ 学年，学級経営 ・ 教授組織，現職教育 ・ 教育研究法（主題研究） 	小 中	中 堅	小 15 中 11	12	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前期 8.1～8.4 ・ 中期 11.14～11.17 ・ 後期 2.6～2.9
地 域 指 導 者 講 座	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習指導，生徒指導 ・ 教授組織，教育工学 ・ 授業研究法 ・ 教育研究法（主題研究） 	小 中	中 堅	小 14 中 18	20	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1期 6.6～6.10 ・ 2期 8.7～8.11 ・ 3期 10.24～10.28 ・ 4期 2.20～2.24
小 学 校 教 育 工 学 講 座	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育工学の理論 ・ 教育機器の操作技術 ・ 教育機器の活用 	小	中 堅	39	4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5.30～6.2 ・ 7.4～7.7
中 学 校 教 育 工 学 講 座	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育工学の理論 ・ 教育機器の操作技術 ・ 教育機器の活用 	中	中 堅	37	4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9.11～9.14 ・ 10.3～10.6
高 校 教 育 工 学 座 (視 聴 覚) 講 座	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育工学の理論 ・ 教育機器の操作技術 ・ 教育機器の活用 	高	担 当	69	4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10.30～11.2 ・ 2.13～2.16
小 学 校 国 語 講 座	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国語科研究のすすめかた ・ 学習指導法の改善 ・ 読書指導，読解指導 ・ 作文指導と評価 ・ 書写指導 	小	中 堅	40	10	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前期 9.26～9.30 ・ 後期 1.30～2.3
中 学 校 国 語 講 座	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国語科研究のすすめかた ・ 学習指導法の改善 ・ 読書指導，読解指導 ・ 作文指導と評価 ・ 書写指導 	中	中 堅	40	10	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前期 6.13～6.17 ・ 後期 10.17～10.21
高 校 国 語 講 座	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習指導法の改善 ・ 中世文学の一主題 ・ 国語語彙の特質 ・ 唐詩鑑賞 ・ 古典教育上の諸問題 	高	担 当	30	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8.22～8.26